

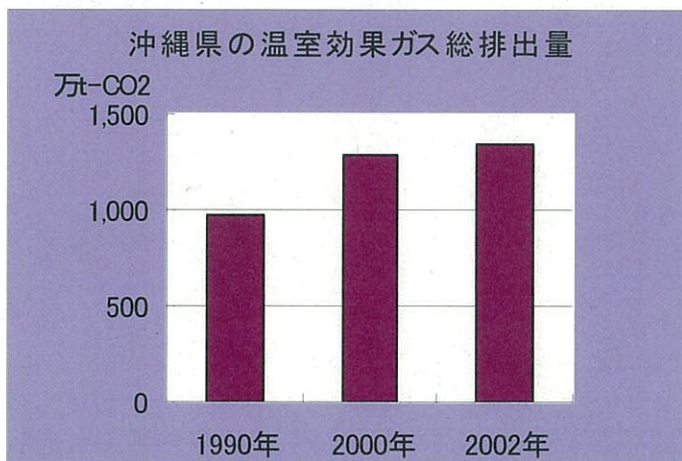
地球温暖化を防ぐ

- 地球温暖化は確実に進行し、異常気象の頻発など様々な深刻な影響が増えつつあります。我々は重大な岐路に差し掛かっており、多くの叡智と賢い選択が求められています。
- 1人ひとりの意識・行動の改革が重要です。衣食住等を通じた地球温暖化対策を推進する取組は、社会経済システムの低炭素化への変革をも後押しすることが期待されます。
- 県の温室効果ガス総排出量を平成22年度までに8%（平成12年度比）の削減を目指します。

1 温室効果ガスの排出状況

沖縄県の平成14年度の温室効果ガス排出量は1,342.3 万t-CO₂で、沖縄県地球温暖化対策地域推進計画の基準年度である平成12年度と比較して4.5%増加しています。

車社会の沖縄で自動車の利用者が増加していることや電気使用量等のエネルギー消費が増えていることが理由と考えられます。

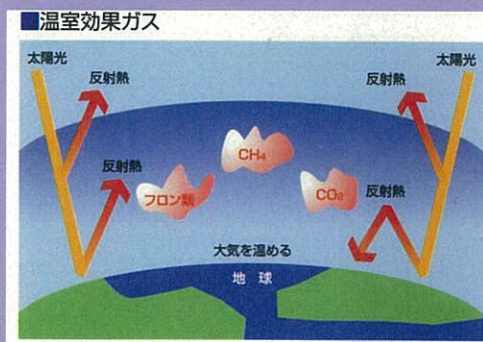


C·O·L·U·M·N

地球温暖化(ちきゅうおんだんか)とは

大気中の二酸化炭素(CO₂)などの熱を吸収する「温室効果ガス」が、人間の経済活動などに伴って増加し、地表の温度を上昇させる現象のことです。

地球温暖化が進むと気候が不安定となり、人類の生存をも脅かす重大な影響が予測されています。例えば、台風の強度化、砂浜の消失、サンゴ礁の白化、熱中症や感染症の増加などの影響が心配されています。



2 対策

(1)おきなわアジェンダ21の推進

県では、県民・事業者・行政等がともに協力しつつ地球環境問題に取り組むための行動計画として、「みんなでつくる清ら島ちやらしま—おきなわアジェンダ21—」を策定しています。

この計画を推進するため設立された「おきなわアジェンダ21県民会議」は、6月の環境月間、12月の地球温暖化防止月間における講演会やキャンペーンの実施、県民環境フェアの開催などにより、地球環境問題に関する普及啓発活動を実施しています。



県民環境フェアオープニングセレモニー

(2) ESCO (Energy Service Company) 事業の推進

ESCO事業とは、ビルや工場の省エネルギー改善に必要なサービス(省エネ診断、省エネ機器の設置等)を提供して光熱水費を削減し、その削減分で必要な経費をまかなう事業のことで、施設の管理者は新たな支出をせずに省エネルギーを実現することができ、地球温暖化対策の一つとして近年注目されています。

平成18年度から県庁舎行政棟、県立北部病院、県立看護大学へのESCO事業導入を進めており、平成20年には、3施設合計で、年間約8,300万円の光熱費削減、3,630トンのCO₂削減が見込まれています。

今後は、県立図書館等の県有施設のほか、ホテル、病院、工場などの民間施設においてもESCO事業の導入を県では積極的に進めていきます。

(3) バイオエタノールの普及

バイオエタノールは、サトウキビやトウモロコシなどの植物から製造したエタノールのことで、石油などの化石燃料と異なり、総体として大気中のCO₂を増加させないため、CO₂削減効果があるとされています。

宮古島では、サトウキビから砂糖を製造する際に発生する副産物の糖蜜を原料に、エタノールを製造する技術開発やE3(バイオエタノール3%混合ガソリン)を使用した実車走行試験などが実施されています(環境省)。また、伊江島では、高バイオマス量サトウキビの栽培からE3燃料を製造し、その燃料を使用した実車走行実証実験が実施されています。

沖縄県全体でE3を導入した場合、0.4%の温室効果ガス削減が見込まれ、地球温暖化対策として十分有効と考えられるため、県では、国の実証試験へ協力する中でバイオエタノールの普及を進めていきます。

(4) 1人ひとりの意識・行動の改革

県内でも、衣食住など身近なところから地球温暖化対策を推進する取組が広がっています。

こうした1人ひとりの意識・行動の改革は、それ自体が大きな効果をもたらすだけでなく、社会経済システムの低炭素化への変革をも後押しすることが期待されます。県はこうした取組を今後とも積極的に支援していきます。



C・O・L・U・M・N

じんぶんエコ・めちぐすいエコ?

環境だけでなく、こころや体、お財布にもやさしいエコアイデアが広がっています。

- **みどりのカーテン**でやさしい風と光を満喫 ……日差しカット+葉から水が蒸発して空気を冷やします。
- 朝夕の打ち水で涼を呼ぶ
- なるべく**県内産 & 旬**の食べ物を選ぶ ……新鮮で栄養価も○。生産・輸送エネルギーが格段に減少。
- **ふんわりアクセル発進** → 年間約 11000円の節約!
- 加減速の少ない**スマート運転** → 年間約 4000円の節約!
- **早めのアクセルOFF** → 年間約 2500円の節約!
- 洗濯物は**まとめて洗う** → 年間約 4000円の節約!
- **シャワーを1分/1回短縮** → 年間約 3000円の節約!
- 使用していない電化製品の**プラグを抜いて待機電力をカット** → 年間約 3300円の節約!
- 白熱球(54W)を**電球型蛍光ランプ(12W)に替える** → 年間約 1900円の節約!

(数値については(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」から引用(四捨五入)。)